

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/12/23号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

FOMCでゴールド売られるも2600ドル堅持

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



先週の注目は12月のFOMCによる政策金利発表とその後のパウエルFRB議長の会見でした。金利は予想通りの0.25%の下げでしたが、経済見通しは来年2025年は利下げ回数が2回と前回の見通しの半分となり、理事の一人は利下げに反対票を投じたことなどが発表され、今後の利下げが少なくともペースが下がることになりました。先週、パウエル議長もタカ派的となった場合の下げは2600ドル近辺までと書きましたが、2600ドルを割り込むレベルへの下げとなりました。FOMC前からインフレを示す経済指標が先行して発表され、今後の金利下げに対する懐疑的な見方も広まっていたため、週初から頭が重たい推移でしたが、FOMC直前の2640ドルから、金曜日には2580ドル前半まで大きく売られました。2600ドル割れでは買い戻しも入り、金曜日のニューヨークでは2600ドルを回復、一週間の終わりは2620ドルとなりました。FOMCを受けて長期金利は上昇、4.5%を越えて、5月後半以来のレベルになりました。ドルインデックスは108まで上昇、これは2年ぶりの高値になります。ゴールドが2600ドルを割り込んだのもこの金利とドルの上昇が背景にあります。今週はクリスマスウィークとなり薄いマーケットになります。例年は参加者が少なくなり、積極的に仕掛けるトレーダーもいなくなることから、大きくは動かない年が多いですが、今年のようにいろいろな重要な材料が出てくると、薄いマーケットでもリスクヘッジのため取引しようということがあればどちらかに大きくぶれる可能性もあります。クリスマスが終われば日本の年末年始は今年は非常に長い休みになるので、その間のリスクヘッジは考えたほうがいいでしょう。長期的投資家にとってはこのような薄いマーケットで損切り売りで下げすぎる場面があれば買いのチャンスでしょう。2024年ここまでゴールドはほぼ20%の上げです。これはナスダックやS&P500とほぼ同レベルであり日経平均を上回ります。ゴールド投資家にはよい一年だったと言えるでしょう。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーの下げがゴールドを上回るペースとなりました。重要とみられている30ドルを下回り、FOMC後ゴールドが2600ドルを下回る場面では29ドルも割り込み28ドル台まで下げ、金銀比価は2月以来の90対1まで上昇しました。明らかにシルバーは売られすぎだと思います。筆者は90で金銀比価をショート、シルバーはロングしました。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド

「プラチナの現状」

プラチナはゴールドとシルバーの動きとは関係なく蚊帳の外。あまり動きもありませんでした。もう少し900ドルに近づけば買いたいところですが、ここは様子見でしょう。



円建てゴールドとドル円



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで